

入札説明書

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立精神医療センター

この入札説明書は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱（以下「要綱」という。）、本件調達に係る入札公告のほか、埼玉県立精神医療センターが発注する調達案件に関し、一般競争入札に参加しようとする者（以下「競争入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない事項を明らかにするものである。

1 入札の方法等

- (1) 要綱に基づき行う。
- (2) 競争入札参加者は、入札公告、入札説明書、契約書、仕様書その他の資料を熟知の上、入札しなければならない。この場合、当該仕様書等について疑義がある場合は、入札公告に定める方法により質問を行うことができる。また、入札後、仕様書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (3) 簡易書留以外の郵便、電話、ファクシミリ等による入札は原則として認めない。
- (4) 競争入札参加者は、その提出又は入札した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

2 入札参加資格の確認

競争入札参加者は、入札公告に定める期間内に、次に掲げる書類を提出し、競争入札参加資格の確認を受けなければならない。また、入札事務の担当者から、提出した書類に関し、説明を求められた場合はこれに応じなければならない。なお、提出された書類は返却しない。

- (1) 「一般競争入札参加資格確認申請書」（様式第2号）

書留郵便又は持参にて提出するものとする。

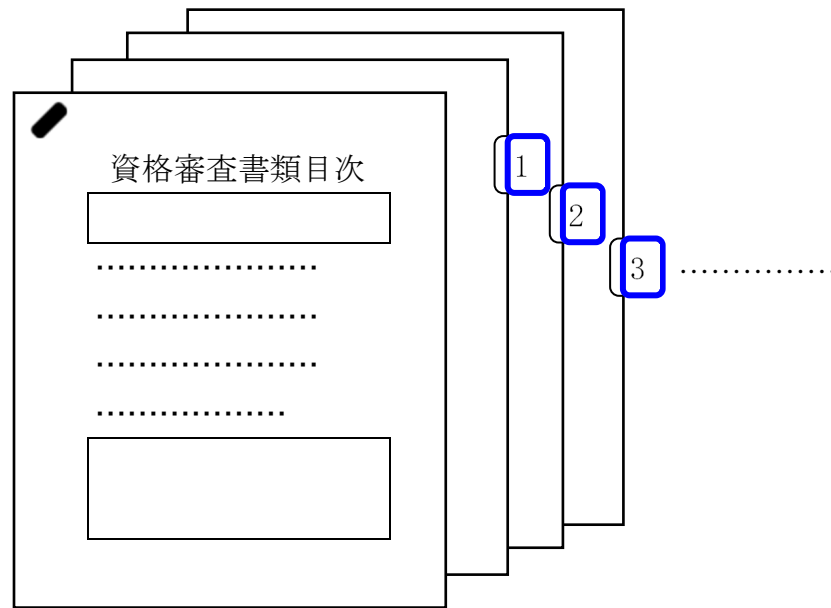
- (2) 資格審査書類

次の書類を（3）の方法により提出するものとする。なお、全てA4判で作成するものとする。

- ☐ 1 登記簿謄本又は履歴事項全部証明書の写し（発行後3か月以内のもの）
- ☐ 2 「業務履行実績に係る申出書」（別紙2）
- ☐ 3 別紙2で指定する添付書類
- ☐ 4 入札公告「3 入札参加資格（8）」において有資格者の配置を求められている場合は、資格者名簿及び資格者証の写し

- (3) 提出方法

- ① 別紙「資格審査書類目次」に必要事項を記入する。
- ② ①を表紙として、上記（2）の書類を□で示した番号順に並べ、左上1か所をホチキスで綴じる。
- ③ 上記（2）において□で示した番号のインデックスを貼り付ける。



3 入札に関する注意事項

(1) 独占禁止法など関係法令の遵守

入札に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に違反する行為を行ってはならない。

(2) 入札の執行

入札に参加する者の数が1者であっても、入札を執行する。

(3) 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10/100に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の100/110に相当する金額を入札書に記載するものとする。

(4) 入札回数

ア 再度入札は1回までとする。

イ 初度入札に参加しない者、最低制限価格がある場合にはその額より低い価格で入札した者又は無効の入札を行った者は、再度入札に参加することができない。

(5) 入札の辞退

要綱第18条の規定による。

(6) くじ

落札となるべき同額の入札をした者が2人以上いるときは、くじを実施して落札者を決定する。

(7) 留意事項

ア 競争入札参加者は、入札書に次の各号に掲げる事項を記載して提出しなければならない。

(ア) 入札書の提出年月日、入札金額、くじ番号。

(イ) 競争入札参加者本人が入札する場合は、その住所及び氏名（法人の場合は、その所在地、名称又は商号及び代表者の職・氏名）並びに押印。

(ウ) 代理人が入札する場合は、競争入札参加者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その所在地、名称又は商号及び代表者の職・氏名）、並びに当該代理人の氏名及び押印。

なお、代理人が入札する場合は、様式第5号による入札権限等に関する委任状も併せて提出しなければならない。

イ 入札書は二重封筒に封入しなければならない。

中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別の記載が無い入札書1通のみが封入されている場合、初度入札用として取り扱い、再度入札は辞退したものとみなす。

(8) 代理人が入札する場合

入札参加資格者名簿に登載された代表者（契約者）から入札に関する一切の権限を委任された者が入札する場合は、代表者（契約者）と受任者（以下「代理人」という。）の双方が押印した入札委任状（様式第5号。以下「委任状」という。）を提出すること。提出に当たっては、委任状と入札書を分けて提出するものとし、郵送で提出する場合は、郵送用の封筒に委任状と前項で作成した入札書入りの封筒を同封すること。

なお、代理人が作成する入札書は、代表者（契約者）と代理人を併記の上、代理人のみ押印し、代表者（契約者）印は要さないものとする。

(9) 辞退について

入札参加資格者が入札を辞退する場合は、必ず「入札辞退届」（様式第14号）を提出すること。

(10) 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

ア 入札参加資格のない者がした入札

イ 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札

ウ 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札

エ 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札

オ 談合その他不正行為があったと認められる入札

カ 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札

キ 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札

ク 入札者の押印がない入札書による入札

ケ 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札

コ 入札金額を訂正した入札書による入札

サ 押印された印影が明らかでない入札書による入札

シ 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札

ス 代理人で委任状を提出しない者がした入札

セ 他人の代理を兼ねた者がした入札

ソ 2以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札

タ 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

4 その他必要な事項

競争入札参加者が、本入札手続に関して要した経費は、すべて当該競争入札参加者が負担するものとする。